

定期予防接種の種類と接種方法(乳幼児用)

予防接種を受ける時期について次の表を参考にしてください

予防接種名	接種をお勧めする年齢と接種方法		無料で受けられる年齢	異なる種類の 予防接種との間隔
ロタウイルス	1価:生後2か月～生後24週に至るまで27日以上の間隔をあけて2回接種する ※初回接種は生後14週6日後まで接種する		生後6週～24週に至るまで	制限なし
	5価:生後2か月～生後32週に至るまで27日以上の間隔をあけて3回接種する ※初回接種は生後14週6日後まで接種する		生後6週～32週に至るまで	
B型肝炎	生後2か月～9か月に至るまでの期間に27日以上の間隔で2回接種する。第1回目の接種から139日以上の間隔をおいて3回目を接種する		生後2か月～1歳に至るまで	
※お産のときにB型肝炎ウイルス感染予防で抗HBs人免疫グロブリン投与と組換えB型肝炎ワクチン投与を受けた児はB型肝炎定期予防接種対象外になります。				
ヒブ	初回接種	生後2か月～7か月に至るまでの期間に27日以上(医師が認めるときには20日以上)の間隔をあけて3回接種する	生後2か月～5歳に至るまで	
	追加接種	3回接種終了後、7か月以上(標準的には7か月～13か月未満)の間隔をあけて1回接種する		
※初回接種開始月齢が遅かったり間隔が開きすぎた場合は、接種回数等が異なりますので、医療機関等にお問合せください。				
小児用肺炎球菌 (プレベナー)	初回接種	生後2か月～7か月に至るまでの間に27日以上の間隔で3回接種する	生後2か月～5歳に至るまで	制限なし
	追加接種	3回接種終了後、60日以上の間隔をあけて12か月以降(標準的には生後12か月～15か月に至るまで)に1回接種する		
※初回接種開始月齢が遅かったり間隔が開きすぎた場合は、接種回数等が異なりますので、医療機関等にお問合せください。				
四種混合 (ジフテリア・ 百日咳・破傷風・ ポリオ)	初回接種	生後3か月～12か月に達するまでの期間20日以上(標準的には20日～56日まで)の間隔をあけて3回接種する	生後3か月～90か月 (7歳半)に至るまで	
	追加接種	3回接種終了後、6か月以上(標準的に12か月～18か月未満)の間隔をあけて1回接種する		
	2期(ジフテリア・破傷風)	11歳に達した時から12歳に達するまでの期間に1回接種する(※1)	11歳～13歳未満の者	
※初回接種開始月齢が遅かったり間隔が開きすぎた場合は、接種間隔等が異なりますので、医療機関等にお問合せください。				
BCG	生後5か月～8か月に達するまでの期間に1回		生後1歳に至るまで	
麻しん風しん混合 (MR)	1期	生後12か月～24か月(2歳)に至るまでの間に1回接種する	生後1歳～2歳に至るまで	生ワクチンは 27日以上 経口生ワクチン・不活化 ワクチンは 制限なし
	2期	小学校就学前の1年間に1回接種する	小学校就学前の 4月1日～3月31日	
水痘 (みずぼうそう)	初回接種	生後12か月～15か月に至るまでの間に1回接種する	生後1歳～3歳に至るまで	
	追加接種	初回接種終了後3か月以上の間隔をあけて(標準的には6か月～12か月に至るまでの間)1回接種する		
日本脳炎	1期初回	3歳～4歳未満に達するまでの期間に6日以上(標準的には6日～28日まで)の間隔で2回接種する	生後6か月～7歳半に至るまで	制限なし
	1期追加	4歳～5歳未満に初回接種終了後、6か月以上(標準的にはおおむね1年を経過した時期)の間隔で1回接種する		
	2期	9歳～10歳に達するまでに1回接種する(※2)	9歳～13歳未満	

◎(※1)(※2)は接種対象になった際にお知らせします。

◎「●歳未満」「●歳に至るまで」「●歳に達するまで」は●歳の誕生日の前日まで接種可能であることを意味します。

◎「○か月以上」とは、接種の翌日から数えて○か月後の同じ日に接種可能となることを意味します。